

### トラックジャッキ 22トン

# 取扱説明書

【品番】AJ-22N

この度は「トラックジャッキ 22トン (AJ-22N)」をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

\* 本書を必ず最後までお読みいただき、商品を正しく安全にお取り扱いください。

\* 本書は大切に保管してください。



コバヤシデンソー株式会社

〒729-0112 広島県福山市神村町字仁五下 4757-1

(M A I L) [info@kikaiya.com](mailto:info@kikaiya.com)

## ■はじめに

---

- 商品が到着しましたら7日以内に開封して中身/動作をご確認ください。  
付属品の欠品、破損、初期不良等がございましたらすぐに販売店にご連絡ください。
- 本製品を本来の用途以外には使用しないでください。また、改造はしないでください。
- 改造により故障及び損傷した場合は保証対象外となりますのでご注意ください。
- 調査を依頼される際の送料はお客様のご負担となりますのであらかじめご了承ください。
  
- 継続的な製品改良のため、本書記載の内容は予告なく変更される場合があります。  
お届けした製品と本書記載の内容に一部相違がある場合がございます。
- 本書記載の内容に反する取り扱いを行ったことにより生じた損害に関して、  
弊社または販売店は一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
  
- 本書に記載されている警告や注意事項は、起こりうるすべての条件や状況を  
網羅しているわけではありません。製品を安全に組立て・使用し、人身事故や物的損害を  
未然に防止する責任は製品の取扱者にあります。十分にご注意のうえ、作業を行ってください。

## ■安全に関する表示について

---

|                                                                                               |                                            |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|
|  <b>警告</b> | 誤った方法で使用すると、『使用者が死亡または重傷を負う危険が想定される内容』のご注意 |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|

## ■製品使用上のご注意

---

### **警告**

1. 本機器に過度の負荷をかけないでください。持ち上げる物の重量を把握してください。
2. ジャッキは持ち上げ作業にのみ使用してください。  
それ以外の目的には使用しないでください。  
持ち上げた後は、直ちに適切な支持具で荷重を支えてください。
3. ジャッキを正しく設置してください。  
安定した水平で清潔かつ乾燥した、荷重に耐えられる場所でのみ使用してください。
4. 荷重を安定させてください。  
常に荷重が安定していることを確認してください。  
ジャッキで持ち上げている間は、荷重を移動させないでください。
5. 車両を持ち上げる際は、パーキングブレーキをかけ、すべての車輪に輪止めをしてください。
6. 作業エリアを清潔に保ってください。散らかった場所は事故の原因となります。

7. 作業エリアの状況を確認してください。
  - 雨にさらさないでください。
  - 作業エリアを十分に明るく保ってください。
  - 湿気の多い場所や濡れた場所、可燃性のガスや液体がある場所でジャッキや機械、電動工具を使用しないでください。
8. お子様を作業エリアに入れないでください。ジャッキや工具などを触れさせないでください。
9. 使用しないときは、錆を防ぐために乾燥した場所に保管してください。  
ジャッキは常に施錠して保管し、お子様の手の届かない場所に置いてください。
10. ジャッキに無理な力を加えないでください。  
本来の用途や能力の範囲内で使用する方が、より安全かつ効率的に作業できます。  
ジャッキの能力を超えて使用するために、不適切なアタッチメントを使用しないでください。
11. 作業に適したジャッキを使用してください。  
小型のジャッキやアタッチメントで、大型の産業用ジャッキの代わりとなる作業を無理に行わないでください。本来の用途以外の目的でジャッキを使用しないでください。
12. 適切な服装をしてください。  
可動部に巻き込まれる恐れがあるため、ゆったりとした衣服や装身具を身につけないでください。  
作業の際は、保護機能があり、かつ電気を通さない衣類と滑りにくい靴を着用してください。  
長い髪は、髪が露出しないよう適切に覆ってください。
13. 目と耳を保護する装備を使用してください。常に耐衝撃性安全ゴーグルを着用してください。
14. 無理な姿勢で作業しないでください。常に足元を安定させ、バランスを保ってください。  
稼働中の機械の上や、その向こう側に手を伸ばさないでください。
15. 性能と安全性を維持するため、ジャッキは正常かつ清潔な状態に保ってください。  
注油や付属品の交換については、メンテナンス項目に従ってください。  
エアホースなどを定期的に点検し、損傷がある場合は技術者に修理を依頼してください。  
ハンドルは常に清潔で乾燥した状態に保ち、油やグリースが付着していないようにしてください。
16. 注意を怠らず、作業内容に集中、常識的な判断を行ってください。  
疲れているときは作業を行わないでください。
17. ジャッキを使用する前に、損傷していると思われる部品を慎重に点検し、適切に動作し本来の機能を発揮できるか確認してください。  
可動部の芯出しや引っ掛かり、破損した部品や取り付け具の有無、その他適切な動作に影響を及ぼす可能性のある状態を点検してください。  
損傷した部品は、技術者によって適切に修理、または交換する必要があります。  
バルブなどが正常にオン・オフできない場合は、ジャッキを使用しないでください。
18. 修理や整備の際は、同一の交換部品のみを使用してください。  
それ以外の部品を使用すると、保証が無効になります。  
本工具での使用が指定されている付属品のみを使用してください。
19. アルコールや薬物の影響下でジャッキを操作しないでください。  
処方薬を服用している場合は、警告ラベルを読み、判断力や反射神経が低下していないか確認してください。少しでも疑問がある場合は、ジャッキを操作しないでください。

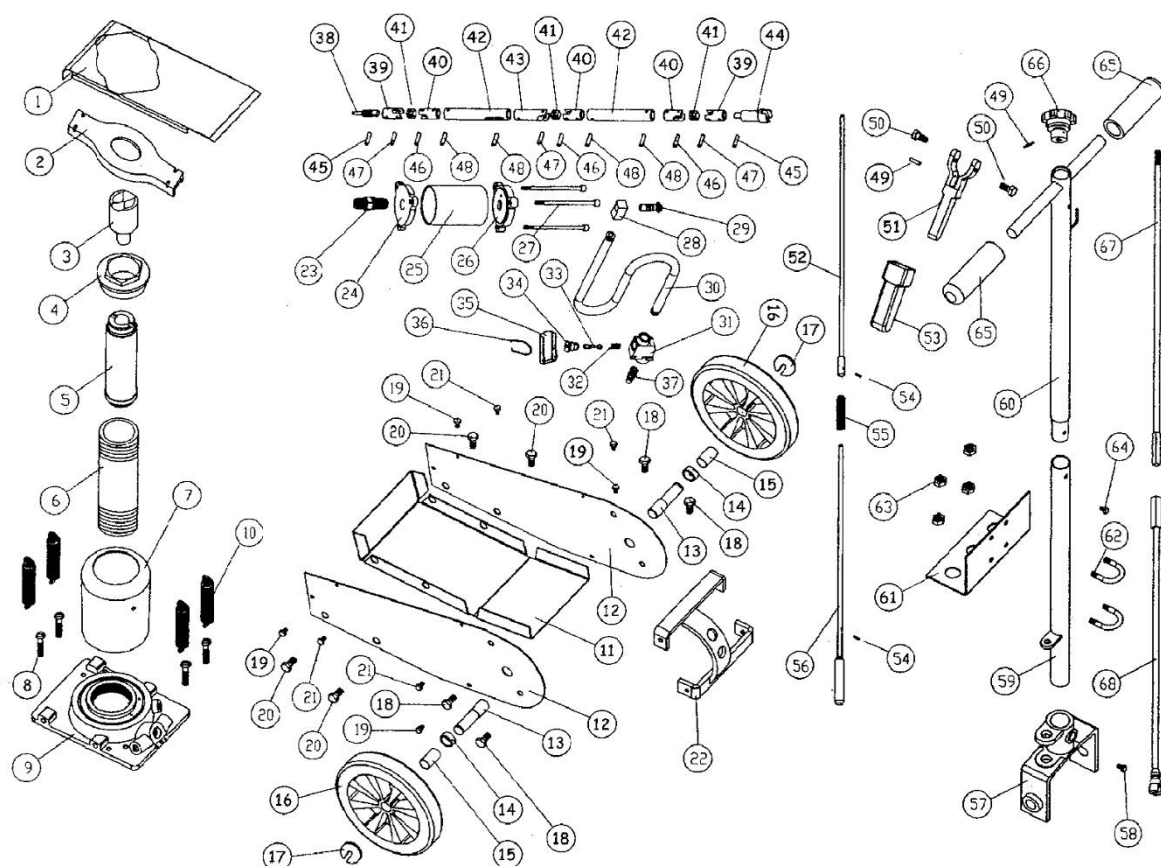
## ■製品仕様

|            |                                                    |
|------------|----------------------------------------------------|
| 商品名(品番)    | トラックジャッキ 22トン (AJ-22N)                             |
| 本体重量       | 33.5kg                                             |
| 能力         | 22トン                                               |
| 受け金高さ      | 最低位 225mm～最高位 535mm(アタッチメント使用(無負荷時))               |
| シリンダーストローク | 130mm                                              |
| 使用エア圧力     | 0.82-1.37Mpa                                       |
| アタッチメント    | 4種類付属<br>φ48×H20mm、φ48×H60mm、φ48×H100mm、φ68×H25mm、 |
| 梱包サイズ      | 650×350×310 mm(重量 36kg)                            |

※製品改良のため、仕様は予告なく変更される場合があります。



## ■ パーツリスト・パーツ名称



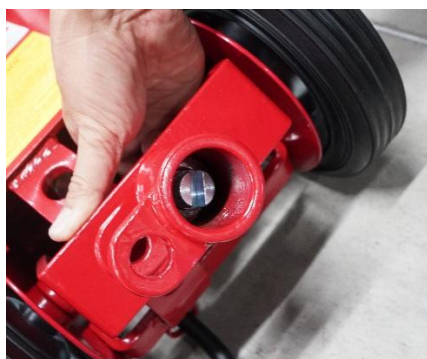
| No. | パーツ        | 個数 | No. | パーツ             | 個数 | No. | パーツ        | 個数 |
|-----|------------|----|-----|-----------------|----|-----|------------|----|
| 1   | カバー        | 1  | 24  | トライアングル・ベースプレート | 1  | 47  | リベット Ø3    | 3  |
| 2   | 上部カバー      | 1  | 25  | シリンダー           | 1  | 48  | スプリングピン Ø4 | 4  |
| 3   | ロッド        | 4  | 26  | トライアングル・トッププレート | 1  | 49  | スプリングピン Ø3 | 2  |
| 4   | 端部カバー      | 1  | 27  | 六角ボルト M8        | 3  | 50  | ねじ M6      | 2  |
| 5   | ピストン       | 1  | 28  | スイベルコネクター       | 1  | 51  | 調整ハンドル     | 1  |
| 6   | ラム         | 1  | 29  | スイベルコネクター       | 1  | 52  | 調整ボール      | 1  |
| 7   | カバー        | 1  | 30  | ゴムホース           | 1  | 53  | ハンドルカバー    | 1  |
| 8   | ねじ         | 4  | 31  | ケース             | 1  | 54  | スナップピン     | 2  |
| 9   | ベース        | 1  | 32  | テーパースプリング       | 1  | 55  | 調整用スプリング   | 1  |
| 10  | スプリング      | 4  | 33  | ピストンロッド         | 1  | 56  | 調整ボール      | 1  |
| 11  | ベースプレート    | 1  | 34  | スロットル           | 1  | 57  | ハンドル支持部    | 1  |
| 12  | サイドプレート    | 2  | 35  | ハンドルカバー         | 1  | 58  | ねじ M8      | 1  |
| 13  | 車輪軸        | 2  | 36  | ロック用スプリング       | 1  | 59  | ハンドル       | 1  |
| 14  | ブッシュ       | 2  | 37  | ユニオン            | 1  | 60  | ハンドル       | 1  |
| 15  | ブッシュ       | 2  | 38  | オイル戻し弁          | 1  | 61  | 上部フレーム     | 1  |
| 16  | 車輪         | 2  | 39  | ユニバーサルジョイント     | 2  | 62  | U ボルト M8   | 2  |
| 17  | スナップリング    | 2  | 40  | ユニバーサルジョイント     | 3  | 63  | ナット M8     | 4  |
| 18  | ねじ M10     | 4  | 41  | 接続ブロック          | 3  | 64  | ねじ M6      | 1  |
| 19  | ねじ M6      | 4  | 42  | 接続パイプ           | 2  | 65  | ハンドルカバー    | 2  |
| 20  | ねじ M10     | 4  | 43  | ユニバーサルジョイント     | 1  | 66  | ノブ         | 1  |
| 21  | ねじ M5      | 4  | 44  | ユニバーサルジョイント     | 1  | 67  | オイル戻し弁     | 1  |
| 22  | サイドプレート支持部 | 1  | 45  | ピン Ø3           | 2  | 68  | オイル戻し弁     | 1  |
| 23  | ユニオン       | 1  | 46  | ピン Ø5           | 3  |     |            |    |

## ■組み立て手順 ※組み立てには、14mmレンチ、10mmレンチが必要です

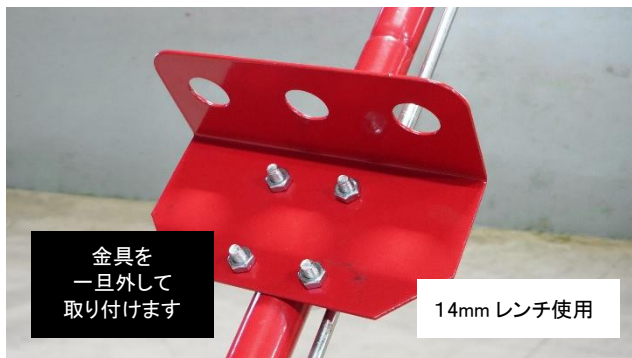
### ① ハンドルを繋げる



### ② ハンドルを本体に差し込んで固定する(バルブを少しひねると入ります)



### ③ アタッチメントホルダーをハンドルに装着して完成



## ■使用方法

### ご使用前にエア抜きをしてください

- ① ジャッキを下げた状態で、ハンドル先端のバルブを緩めます(反時計回り)。
- ② エアにつなげ、10 秒程度エアを送ります。
- ③ バルブを締めます(時計回り)。

### 使用エア圧力:0.82-1.37Mpa

- ① バルブを右側(時計回り)に締め、エアース先端のレバーロックを外します。
- ② エアにつないで、レバーを押さえるだけでジャッキアップします。
- ③ バルブを左方向(反時計回り)に緩めると、ジャッキダウンします。



### 【調節ネジ・アタッチメント】



### 【ジャッキアップ】

- ① 車輻のジャッキポイントにジャッキを合わせ、エアを繋いでジャッキアップします。  
必ずジャッキポイントの確認と車輪止めをしてください。
- ② ジャッキアップ後、ジャッキスタンドをジャッキポイントの高さにあわせて置きます。
- ③ ジャッキを下げて移動させます。  
車体がジャッキスタンドで完全に固定されていることを確認してください。

## ■注意事項

### 【使用環境】

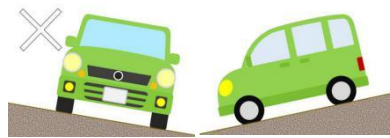
(使用可能)

- 強固な地面
- 固い鉄板などを敷いた地面
- 平らな地面



(使用不可)

- 軟弱な地面
- 砂利や凸凹のある地面
- 斜面のある地面



### 【ジャッキポイント】

車種により「ジャッキポイント」は異なります。

破損する恐れがありますので必ず指定されたジャッキポイントでジャッキアップをしてください。

## ■メンテナンス・保管について

使用前、使用後には必ず潤滑油をエアーカプラの口に 1～2 滴注油してください。

### 【一般的なお手入れ】

1. 必要に応じて、定期的に可動部と調整補助ネジに潤滑油を塗布してください。
2. ジャッキの外側は、清潔で乾いた布で拭いてください。
3. 湿気にさらされた場合は、清潔な布で水分を拭き取り、上記のように潤滑油を塗布してください。
4. 保管時は、調整補助ネジとラムを完全に縮めた状態にしてください。

### 【油圧システムからのエアー抜き】

油圧システム内に気泡が混入すると、ジャッキの効率が低下することがあります。

リフト効率が低下した場合は、システムからエアーを抜いてください。

1. ジャッキを完全に下げます。
2. ハンドル先端のバルブを反時計回りに 1 回転半回します (バルブを緩めます)。
3. ジャッキの側面にあるオイルフィルタープラグを、軽く引っ張って取り外します。
4. エアーをつなぎ、レバーを押さえて 10 秒程度エアーを送ります。
5. ハンドル先端のバルブを時計回りに、止まるまで回します (バルブを締めます)。
6. 以下に説明する手順で、ジャッキのリザーバーにオイルを補充します。
7. フィルタープラグを元に戻します。



### 【オイル交換】

1. ジャッキを完全に下げます。
2. フィルタープラグを取り外します。
3. 油圧ジャッキ用オイル (作動油 (ISO VG22) など) を、注入口の下端まで注入します。
4. 前述の手順で、油圧システムからエアーを抜きます。
5. 油圧オイルをさらに補充します。
6. フィルタープラグを元に戻します。